

令和元年度 自殺未遂者支援研修開催要領

1 目的

自殺未遂者が再び自殺を企図する可能性は自殺未遂者以外の者に比べて高く、身体処置後の精神的ケアや自殺の背景となった問題への対応が大切となる。

そこで、自殺未遂者へ適切な支援が行われるよう、支援の必要性や適切な対応方法についての研修を実施することとする。

2 主催

山口県精神保健福祉センター

3 対象

医師、看護師、コメディカル職員、行政機関職員、相談支援事業所相談員、地域包括支援センター職員等

4 定員

80名程度

5 日時

令和元年12月21日（土） 10時30～16時00分

※詳細は、裏面「令和元年度 自殺未遂者支援研修プログラム」を参照

6 場所

山口県セミナーパーク（山口市秋穂二島 1062） 一般研修棟 101研修室

7 申込方法等

(1) 申込方法 別添申込書」によりFAXで申込み。（送付票不要）

(2) 申込先 〒753-0814 山口市吉敷下東 4-17-1

山口県福祉総合相談支援センター内 精神保健福祉センター

TEL：083-902-2672 FAX：083-902-2678

(3) 申込期限 令和元年12月13日（金）

8 その他

・申込は先着順で受け付ける。

定員を超え、受講をお断りする場合のみ電話等で連絡する。

令和元年度 自殺未遂者支援研修プログラム

自殺者数は、ここ数年減少傾向にはありますが、山口県では、毎年200人以上の人が自ら命を絶っています。自殺未遂者は少なくとも既遂者の約10倍以上は存在すると言われていています。

複合的な問題を抱える自殺未遂者の再企図を防ぐためには、医療受診の継続と併せて、さまざまな関係機関の支援につなげることが重要です。再企図を防ぐために包括的な支援を行えるよう、自殺未遂者支援に関する正しい知識と具体的な対応方法について学び、充実した支援を目指すことを目的として研修を開催します。

【日 時】

令和元年（2019年）12月21日（土）10時30分～16時00分

【対 象】

医師、看護師、コメディカル職員、行政機関職員、相談支援事業所相談員、地域包括支援センター職員等

【場 所】

山口県セミナーパーク（山口市秋穂二島1062） 一般研修棟 101研修室

【プログラム】

10:00～ 受付

10:30～16:00 講義「自殺未遂者の理解と対応」

演習「事例から学ぶ自殺未遂者支援～地域で支えるために～」

講師 福岡大学 医学部 精神医学教室 講師 衛藤 暢明 氏

《講師プロフィール》

平成15年熊本大学医学部卒業。同年、福岡大学病院（精神科）にて臨床研修。平成18年より救命救急センターに搬送される自殺企図者に関する調査・研究に従事。平成20年より厚生労働省「自殺対策のための戦略研究(ACTION-J)」に参加。専門領域はコンサルテーション・リエゾン精神医学、自殺予防、精神分析的な精神療法。

話題提供「圏域における未遂者支援の取り組み～萩圏域より～」

提供者 萩健康福祉センター 橋本 優子 氏

<研修担当者より>

自殺未遂者は、自殺のハイリスクケースと言われており、再企図や既遂を防ぐためにも適切な援助を行うことが必要です。また、自殺未遂者は、救急告示医療機関に来院することが多いことから、医療機関や関係機関につなげて継続的な支援をしていく方策が必要とされています。県内には、こうした未遂者支援に向けた取り組みが行われている地域もあります。本研修が地域におけるよりよい支援を考える場になればと思います。

【別紙】

精神保健福祉センター行（送付票不要） FAX：083-902-2678

担当：大空

申込期限 令和元年12月13日（金）まで

令和元年度 自殺未遂者支援研修申込書

【所属】

【担当者名】

【電話番号】

【FAX番号】

氏名	職種・役職